



七条中学校だより2021



子どもと共に育む
京都市民憲章
京都はくくみ
社会のあらゆる場で実践し、
行動の輪を広げよう！

京都市立七条中学校
令和3年10月28日(木)

第8号

つながる

文責：校長 太田勝

ホームページには「学校だより」をカラーで掲載しています。日々の学校の様子も掲載しています。ぜひご確認ください。

大久野島・宮島・平和への願い・仲間と過ごした3日間 修学旅行

3年生は10月20日(水)～22日(金)の3日間、広島方面へ修学旅行に出かけました。

初日の「大久野島」は第二次世界大戦中、毒ガス工場があったことから、当時は地図上からその存在を消されていた地です。今は別名「ウサギ島」と呼ばれるほどたくさんのウサギのいる平和で、のどかな島です。その島内では班別研修をしたり、宿泊場所である休暇村で学年レクレーションを楽しみました。進化ゲームや伝言ゲーム、小さい頃の写真など、みんなでやると本当に楽しかったです。レクレーションの結果は1位は5組で、2位は6組でした。

2日目のメインは平和学習と広島焼きです。平和学習では黙祷を捧げ、恒久平和を誓う平和宣言文を読み上げました。原爆ドームまで歩いた後は、「原爆の子の像」の下で、ピースボードを献納しました。広島焼きは関西のお好み焼きとは違うおいしさで、焼きたての味を堪能しました。

3日目は厳島神社を案内してもらった後、宮島で買い物や、思い思いの昼食を楽しみました。名物の「もみじまんじゅう」を買ったり、「恋のおみくじ」を引いたり、狐のお面や鹿の帽子をつけている人、焼き穴子丼を楽しんでいる人もいました。

3日間をとおして多くの画像をホームページには掲載してきましたが、カメラを向けるたびに「生徒の笑顔」がいっぱいの修学旅行となりました。大きく体調を崩す人もなく、「つながり」を意識できる内容にあふれた素晴らしい修学旅行でした。みんなにとってはもちろんのこと、先生にとっても「忘れられない修学旅行」となりました。



祝

ラグビー部 夏季大会 京都府 第3位



9月4日に吉祥院のグラウンドで夏季大会の初戦を迎えて以来、準決勝まで順調に勝ち進んできたラグビー部の相手は、前回の「太陽生命カップ予選」の準優勝校でした。毎回、試合の前日にファーストジャージに登録のメンバーに渡されますが、登録メンバー以外にも「頑張ってきた選手」、「けがをしている選手」、そして「マネージャー」にもファーストジャージは手渡され、その強い「つながり」が、ここまで勝ってこられた原動力だと感じました。それを証明するかのように、準々決勝では、「けがをしている生徒も、準決勝には間に合う！」という状況に背中を押されたような戦いぶりでした。準々決勝に勝ったとき、グラウンドで喜びを表現している選手のすぐそばでは、けがをしていた選手の目に涙があふれ、その生徒の肩にそっと手をやる生徒の姿がありました。「歴史は誰かが作ってくれるのではない、自分たちで作るんだ！」「先生にとっても、初めての『ファイナル』をめざすぞ！」という顧問の先生の言葉や、「やることは決まっているから！」というキャプテンの言葉を胸に臨んだ準決勝では、相手の力がこちらを上回った結果となりましたが、将来に向けて、それぞれの「新しい歴史」、自分なりの「ファイナル」をめざす大きな力となってくれたことと思います。主な結果は以下のとおりです。

◆予選 2勝0敗(1位通過)

◆トーナメント1回戦 七条中 110-0 亀岡中

◆準々決勝 七条中 28-22 四条中 ◆準決勝 七条中 14-55 洛南中

新しい「生徒会」の誕生

10月15日に生徒会役員選挙を行いました。演説会ではどの候補者も応援弁士も、しっかりと前を見て話している姿があり、生徒のやる気を感じました。「初志貫徹、京都で一番笑顔で生活できる学校にしたい」「いかなる時でも真っ直ぐに取り組みたい。この七条中学校をより素晴らしい学校にしたい」等、リモートで行われた演説会でしたが、それぞれの候補者の力強い思いが聴いている生徒にも伝わる、大変熱のこもった素晴らしいものになりました。後期の学級委員も決まり、認証式と後期最初の評議専門委員会は11月9日に行います。



一生懸命「子育て」【共に学んでいきましょう】

「子どもが育つ魔法の言葉」(ドロシー・ロー・ノルト著)という本の中に、こんなフレーズがあります。

◆励ましてあげれば、子どもは、自信をもつようになる。

◆認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる。

◆見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる。

家庭・公園・幼稚園・学校・地域・社会と、成長するにつれて人間関係も広がっていきます。中学校では、1、2年生の「教育相談」と、3年生の「進路三者懇談」がはじまりました。学校生活や将来のことについて、お話をさせていただきます。ご家庭でもこの機会に是非お話を！